

# 志桜小だより



カラー版を  
ご覧ください。

1 月号

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/shiozze/>

学校メールアドレス [web-shio@hodatsushimizu.jp](mailto:web-shio@hodatsushimizu.jp)

宝達志水町立志桜小学校

TEL 29-2052

FAX 29-2069

ホームページは  
こちらから

校長 宮下 慶子



- めざす児童像
- 目標をもち 自ら進んで学び よく考える知恵のある子
  - 強く しなやかな心もち 温かな人間関係をつくれる子
  - 困難に打ちかつ気力・体力のある子

令和8年も、よろしくお願いします

～3 学期は、0学期～  
～小さな積み重ねを～

新年、あけましておめでとうございます。校長の宮下です。  
令和8年が始まりました。本年もよろしくお願いします。

さて、「3 学期は、0 学期」と言われます。来年度の新しい  
学年の準備期間でもあるからです。最も短い3 学期ではありま  
すが学年の総まとめをしていくと同時に、進級するための心構  
えをつくっていく大切な目的のある3 学期といえます。

大きな目的を達成するためには、細部にまで気を配り、妥協  
しないことが大切であるとのドイツの建築家の言葉を引用して  
「勝負の神様は細部に宿る」としたのは、サッカー日本代表の  
元監督である岡田武史氏です。勝負を分けるのは大きな戦術だ  
けでなく、日々の小さな積み重ねや選手の意識、準備といった  
細部にあるとの意味です。些細なことだからと手を抜くのでは  
なく、些細なことが勝敗（結果）を大きく左右することを子ど  
も達とも共有したいと思います。学習や行事等において自分の  
できないことから目をそらさず、「不十分の芽」を自らが摘む  
ことが大切です。子どもたちには、日々の小さな積み重ねやそ  
の意識を大切にしてほしいと願っています。



1/8 書き初め大会、  
真剣！集中！丁寧！

入選

おめでとう！

1 月8 日（木）の始業式の後、全校  
で書き初めに挑戦しました。

冬休み中に練習してきた成果を出そ  
うとの児童も真剣に取り組んでいま  
した。

1 年のはじめにあたり静かな気持ち  
で、真剣にものごとを行うことは、と  
ても大切なことです。書き初めを通し  
て、新しい年に対する志桜っ子の気持  
ちが一筆一筆に込められ、2 学期に初  
めて練習した時の字に比べて、とても  
上達していました。「手書き」が再評  
価されている報道もあります。「書く  
こと」は、読解に必要な脳の全ての神  
経回路を活性化させるとのこと。デジ  
タルの時代ですが、「手書き」も大切  
にしたいですね。



5	直林 大悟
5	北野 湧大
5	階戸 いちか
5	山田 陽柊
5	岡田 真士
5	木村 朱里
5	國田 紗彩
5	田上 絹夏

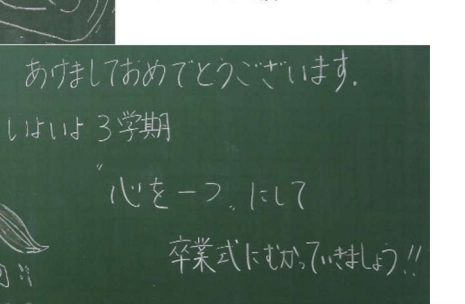
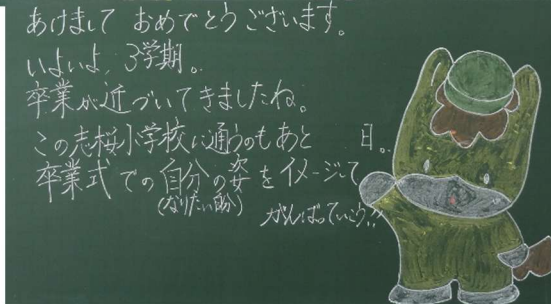
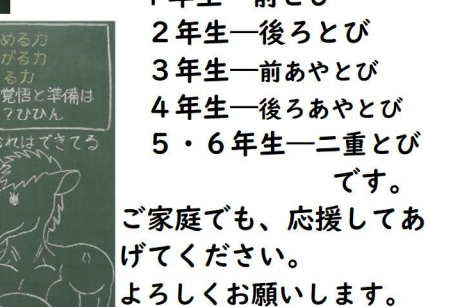
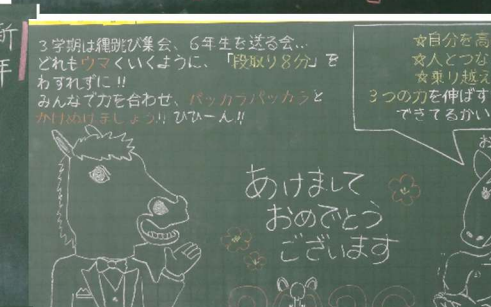
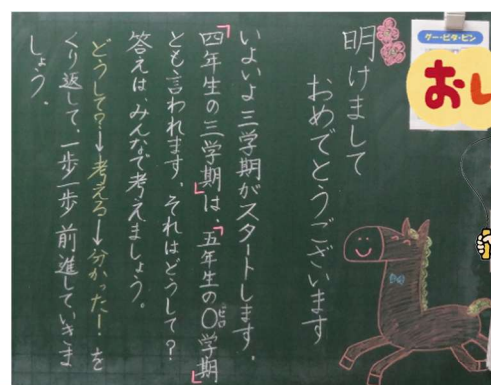
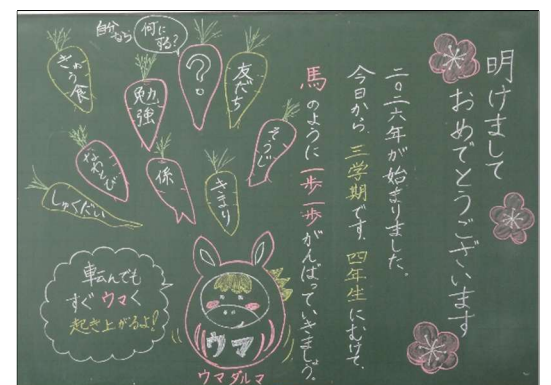
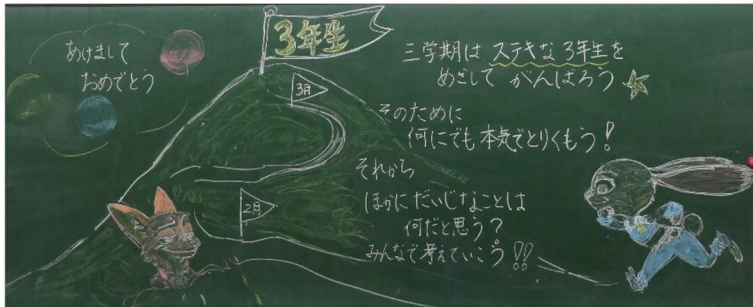
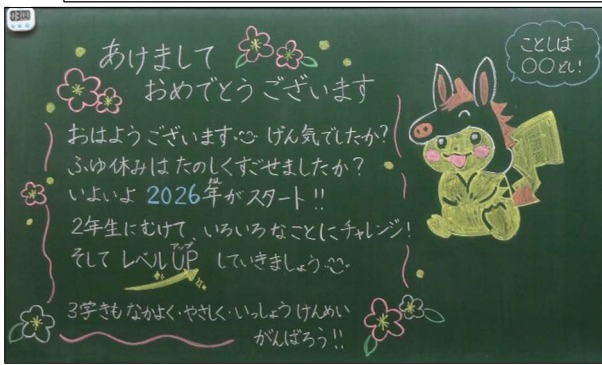
6	坂下 夏生
6	佐々木 蘭
6	土上 恭征
6	樋本 輝
6	城之前 妃音
6	高下 咲良
6	中本 彩希
6	山下 結愛

1	浅野 智咲
1	井上 蒼大
1	北村 斗祐真
1	美作 花乃
1	山本 あん
1	山本 真平
2	井上 心陽
2	金曾 遥斗
2	階戸 絆結
2	土上 乃蒼
2	樋本 心
2	保田 真凜

3	浅野 聡香
3	北山 利乃
3	木村 心春
3	階戸 心葉
3	城之前 羽蘭
3	高橋 愛実
4	坂下 渚花
4	城之前 琉杏
4	樋本 歩
4	守田 真央
4	山本 理央



教室の黒板等には、新年そして3学期を迎えるにあたって、子ども達に向けた担任の先生、級外の先生からの温かなメッセージや激励の言葉がかかれました。



12月22日(月)東大セミナーがありました。今回のテーマは「予測する」でした。様々な活動を通して、なぜ、予測することが必要なのか、なぜ学習するのかが分かるお話をしました。「前向き」と「後ろ向き」を比較しながら、「前向き」になっていくためには、『知識』と『情報』が必要であり、そのためには『勉強』が必要である」と教えていただきました。川本先生、ありがとうございました。

